

東かすいの魅力って どんなところ?

スタッフに聞きました!

親子の時間を一緒に楽しむことができる
ところ。イベントに参加すると、いつも
あつという間に時間が過ぎていきます。

家族で参加できる。イベントがぎっ
かけで顔見知りになったり、地域の方を
知る機会になったり、親子で交流の幅が
広がるところが魅力だなと思います。

イベント当日までにどんな準備や打ち合
わせが必要なのか、計画性の大切さを
改めて学べる。また、自己満足では
なく、参加者の皆さんが楽しむため
にはどうすればよいか、広い視点で考
える大切さを学べる。

地域の中で色々な人たちが関わり合
いながら生きているんだなあ、という
視点をもてる。家庭では見ること
のない子どもの新たな一面も見ること
ができる。

毎回、今日も楽しかった、素晴らしか
つたと終われる活動はすごいと思います。
やはりイベントの達成感は最高です。

スタッフに聞きました!

子どもたちだけでなく大人も楽しんで
いる姿が見られて達成感がある。地
域のために何かを作り上げている、
それでみんなが楽しんでくれたという
満足感。

誰かと深く交流ができること。挨拶程度
の関係であったとしても、ご家族の顔が
浮かんできたり、その人を気にかける
きっかけになったりします。こんな
一面があるんだとか、お子さんとの接
し方などを学ぶ機会になっています。

自分のことをより好きになっ
たり大切にす気持ち

地域の方々とのつながりができ、い
ざという時の助け合いに大いに役に
立つと思う。

手作りで、一生懸命つくってくれて
いる暖かさがあると思います。地域活
動に参加しやすくなると思います。

大人も子どもも、学校生活ではなく休
みの日にお友達家族とイベントを楽
しみながら学びを得ることができる。

子どもだけのイベントはたくさんあ
つても、親子と一緒にできるイベント
は多くないので、とても貴重な時間
になる。普段見れない子どもの様
子が見れたり、子どもも親と一緒に
やることで普段にない経験ができる。

スタッフも参加者もみんなが楽しい。
地域で暮らす人たちの顔がわかる。

遊びながら学べる、学びながら遊
べる。今の時代には貴重な、デジ
タルから離れ体を動かして遊ぶとい
うことができる。未就学児～中
学生も参加できる楽しめる内容。

スタッフに聞きました!

東かすいの活動を通 して得たことは?

地域の人の繋がりができることが
大きなメリット。地域の人達と知
り合いになって、地域の輪が広が
った。みんなで力を合わせて活動
出来るところが良いと思う。

私はつながりが出来たことに感謝
です。活動はスタッフや、イベント
参加者の親御さんたちと交流の場
になります。ちょっと不安な小学
校生活も、顔見知り程度でも増
えることが安心感につながりま
す。また、子どもたちと共通の
思い出が増えていくことも嬉しい
ことです。

スタッフに聞きました!

東かすいの活動で 自分自身の変化は?

かすいの活動が初めてで不安な
気持ちもありましたが、ゼロから
みんなでイベントを作り上げてい
くうちに不安な気持ちも吹っ飛
びじゃって、楽しさに変わって
いきました! イベント中の参加
者の笑顔を見て、かすいの活
動に参加させてもらって良かった
なと思います。

この活動を通して、これまで関
わりがなかった保護者の方々と
交流が生まれ、同じ小学校に通
う子どもを持つ仲間としての
繋がりが広がり、地域で支え
合って子育てをしているという
安心感を感じられるようにな
りました。

初めてのかすいということで、活
動前は緊張と不安が8割、楽し
みが2割という感じでした。し
かし、1回目のこうえん部のイ
ベントを終えてからは、スタッ
フの皆さんの温かさが心地よ
く、いろんなイベントが楽し
みになり、前向きになりました。
かすいの一員に選ばれたこと
で達成感や充実感、楽しい思
い出が得られたので、このご
縁に心から感謝しています。

「かすい」にまったく関心が
なかったのが、これからは積
極的にイベントに参加した
いなと思うようになりました。

地域活動に積極的に参加する
ことで自分の住んでいる地域
をさらに好きになりました。

地域活動に積極的に取り組むよ
うになり、もっと地域を巻き込
んでいきたいという気持ち
が大きくなりました。

新たな出会いを通して、有意
義な時間を過ごすことができ
満足しています。人付き合い
が苦手な方なのですが、人付
き合いも楽しいな、と思える
ようになりました。

みんなで協力して行うことで
達成感があり、これからも一
緒に参加していきたいと思
った。

地域の活動は自分には難しい
と思っていた。子ども達の楽
しそうなお様子を見て、やっ
て良かったと思った。

こんなにたくさんの方が時
間をかけて作ってきて下さ
っていたことを初めて知り、
今ある環境や周りの方への感
謝の気持ちが芽生えました。
私も何か力になれること
があれば今後も協力してい
きたいです。



東かすいInstagram



2025年度

東かすいの森

東のかすい良いなあ! 東のかすい良いでしょ!

2025年度もたくさんの活動を通して地域のみなさんと交流し、学び、楽しんだ東かすいの様子をお届けします。
2026年度も楽しい企画が進行中! 学校から配布されるプリントやコードモン、東かすいのInstagramをチェックしてくださいね!



東かすい
公式キャラクター
ひがしまるんた
東丸信太くん

6.29

ドイツゲーム

企画：こうえん部

親子で楽しむドイツゲーム体験を開催しました！スマホやゲームが当たり前の毎日。だからこそ今回は、画面をちょっとお休みして、親子で向き合って思いきり遊ぼう！という企画です。当日は、「ソックスモンスター」「どれが一緒？」「果樹園ゲーム」「スティッキー」など、ワクワクするドイツゲームに挑戦！「これだー！」「やった！」「落ちないで〜」会場は笑い声と歓声でいっぱいになりました。

親子で作戦を立てたり、協力したり、真剣勝負をしたり…。会場では、一緒に考え、笑い合う姿がたくさん見られ、ゲームを通して自然に会話が生まれていました。気づけばみんな夢中！あちこちで笑顔がはじける、にぎやかで楽しい時間となりました。遊びは最高のコミュニケーション。これからもデジタル社会とうまく付き合いながら、親子で向き合う時間を大切にしていきたいと改めて感じました。



12.6

ふれあい運動会

企画：ふれあい部

昨年好評だったふれあい運動会を今年も開催しました！運動会だけども頭も運も使う！？大人も子どもも楽しめる催しです。日進市では外せない！しん体操で始まり、最初の競技はボールくっつけゲーム！動物的に向かって一斉にボールを投げて、くっついたボールの数を競います。みんな開始とともに必死に投げて一気に活気づきました。続いてはみんなのお待ちかね、パン食い競争！デカパンリレーやふうせん運びと組み合わせた障害物競争です。学校の運動会とは一味違う種目と、お目当てのパンを探してみんな楽しんでいました。

おもしろクイズ大会では、日進市の豆知識と東小の超ローカルネタで盛り上がりました。最後はじゃんけん列車で長い列を作っていく一体感！今年も昨年と同じく？大人と子どもの対決で、見事子どもの勝利！そして、赤白の勝敗決着は…なんと引き分け！そこで急遽、代表者によるじゃんけんで決着をつけることに…！！代表を名乗り出てくれた5年生が見事勝利！！会場全体が一体となって熱気に包まれました。今年もたくさんの方に参加いただき、地域のみんでふれあい、楽しむことができました。



9.27

交通安全教室

企画：まなび部

まずは交通ルールについての講義からスタート。交通ルールの新たな知識や再確認など、参加者それぞれが多くのことを学ぶことができました。その後は、模擬道路を使って道路の安全な渡り方を実践。実際にやってみることで講義だけでは学べない交通ルールを身に付けることができました。次に、トラックの死角について学びました。トラックの乗車体験では実際に運転席からの見え方を確認することで、トラックの周りの危険性について知ることができました。普段なかなか乗れないトラックに乗車でき、子ども達に

とって、とても貴重な体験となりました！最後は、交通安全のクイズラリーとワークショップを行いました。クイズラリーでは今日学んだことを中心に出題し、クイズを持っているスタッフを追いかけて答える、という楽しい形式で盛り上がりました。自分の好きな標識を描くワークショップでは、どの子どもも真剣に取り組み、標識に興味を持っているようでした。親子で楽しく交通ルールに触れ、とても有意義な時間となりました！



1.24

Let's レクリエーション

企画：こうえん部

体を使って遊ぶのってやっぱり楽しい！運動が苦手とか大人、子どもともか関係ない！同じ時間をみんなで目一杯遊んで過ごす活動をしました。最初の遊びは「じゃんけん足し算」ゲームは1、チョコは2、パーは5とし、自分の出した手と相手の手を即座に足し算するなかなか頭を使う活動です。次の遊びは「フラフープ上下」8人グループになり右手の人差し指にフラフープを乗せて、メンバーで息を揃えて上げ下げします。これが難しい！「ゆっくり、ゆっくり」「せーの」などの声かけを工夫しながら息を合わせました。

最後の遊びは「タオル運びリレー」タオルを2回結び、タオルボールを作ります。タオルをベアで持った上にタオルボールを乗せ、横歩きでリレーをしました。「がんばれ！」「あとちょっと」とチームを励まし合い、大盛り上がり。グループで遊ぶことで養われる話し合う、助け合う、我慢するなどの非認知能力の重要性を学びました。大人も子どももたくさん汗をかいて、たくさん笑って体を動かすレクリエーションの楽しさを改めて実感しましたよ！

